

PTA会報

No.52 2010.3

高

山



松江東高

目 次

○ P.T.A副会長挨拶	1
○ 教頭挨拶	2
○ 卒業生に贈る言葉「大空への旅立ち」	3
○ 後期部活結果一覧	8
○ よぶこえ	12
○ 後期P.T.A会務報告	12
○ ガーデニング講習会・編集後記	14





輝ける未来のために

PTA副会長 宮 脇 健

平素は本校PTA活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。昨年度よりPTA副

会長を務めさせて頂いております。伝統のある松江東高校PTAでの役員として重責を感じながら

も、他の役員の方々並びに教員の方々との交流を通じて、貴重な体験をさせて頂いています。

今、私たちを取り巻く環境は、アメリカの不良債権処理に端を発した金融危機が全世界を覆い、日本国内においても、日本航空など大企業の経営破綻、雇用率や就職率の低下、少子高齢化社会など非常に厳しい状況にあります。

しかし、一昨年、アメリカでは黒人初の大統領としてオバマ氏が選ばれ、昨年は自民党政権から十六年ぶりに民主党政権に変わり、その年の世相を現す流行語大賞にも「政権交代」が選ばれました。今までの閉塞感漂う社会から、新しく変わりたいという思いがもたらした結果だと思いますが、直ぐに社会が変わることは難しく、まだ、しばらくは厳しい状況は続いていくと思われます。そのような中では、将来を担う子供たちが豊かな社会性と優れた想像力を養い、自ら責任を持つ行動出来る人間として成長していく事が重要であり、社会を変革していく原動力となりうるものであります。

松江東高校の教育方針は次のようになつていま

す。

高い知性と、すぐれた人格を備え、

心身ともに健全で、
人間性豊かな人材の育成をめざす。

このことを実現するためには、子供たちの生活の場である家庭、学校、地域が、それぞれの役割と責任を十分に理解し、子供たちが意欲を持って生き生きと充実した生活を送るよう支援する必要があります。保護者と先生方が情報交換や意見交換し、行動していくことが求められるのではないかとうか。

高校生の時代は、先生方からは勉強を教わるだけではなく人生の先輩としての教えを頂き、夢と希望を持ちながら、友達と語り、部活動等熱中していくことにより、自己の確立、価値観や友愛の精神を形成していく時期です。また、社会人となるための準備期間として、私たちが直接指導で出来る最後の時期となります。それは、子供たちだけではなく、親である私たちにとって重要な時期であり、真摯に我が子と向き合うことが、今後の子供の人格形成に影響していくことと思います。司馬遼太郎作の「竜馬がゆく」の中で坂本竜馬

は「世に生を得ることは事をなすにあり」と言っています。人生の目的は、出世したり、事

業や学業で成功し、財産や地位・名声を手にいれることは限りません。事を成すこと、つまり、夢や目標を実現することだと。

松江東高校でも、本年度の学校案内において、生徒の夢の実現の支援を惜しまないと言つておられます。学校だけではなく私たちも一緒になつて子供達の夢の実現のために、頑張っていかなければなりません。

また竜馬は

「善く問い合わせる者は鐘を撞くが如し」とも言っています。

良い教育者は生徒にとつて鐘のようなもので、小さく叩くと小さな音しか鳴らず、大きく叩けば大きな音が鳴る。教育とは鐘である教師が一方的に教えるだけでなく、叩く側の生徒が積極的に参加して成り立つものだということです。われわれ以上に生徒自身も、夢の実現に向けて頑張って行くことが必要です。





卒業

教頭 齋藤雅典

きやもん、なあ、おかあちゃん、うちやおにいちゃんのこと、大、大、だい好きやもんがあ、おかあちゃんは……」

重松清の『卒業』という短編集の中に「まゆみのマーチ」という作品があります。優等生の学生時代を過ごし、今は有名企業で働く兄と、そうではなく、平穏とはいえない人生を過ごしてきた妹。

その二人が、ガンに冒され死が近づいた母を病室に見舞うところから話が始まります。

妹のまゆみは子供の頃、歌うことが大好きな子でした。小学校への入学式の最中でも歌つてしまい、周りを驚かせます。授業中でも楽しいことがあると歌いだしてしまいます。しかし注意されると「はーい」と言つてすぐにやめるかわいい子です。でも楽しいとついた歌いだしてしまっては歌をやめさせようと一生懸命になります。そして、まゆみちゃんは歌うことをやめるのですが、やがて彼女は病気になり、学校へ行けなくなってしまいます。そんな彼女にお母さんが歌つてあげたのが、「まゆみのマーチ」という歌です。「まゆみが好き、好き、好き、まゆみが好き、好つき……」

「うち、思うんよ。どげんことがあっても、最後の最後は、おかあちゃん、うちのこと『好き』言うてくれたやんかと思うと、つらいことないし、怖いもんないなあ。おかあちゃん、うちのこと好

母の枕元で「高司のマーチ」の存在を知った彼は、はじめて優等生の自分に欠けているものに気づきます。高司の人生にとつてその日は、ひとつ「卒業」の日になつたのだと私は思いました。

皆さんの「卒業」それは、

高校の内容をすべて勉強し終えたということ
高校へ行かなくてもよくなるということ

もう高校生大会には出場できないということ
新しい生活が始まること……

一人ひとりにとつて「卒業」はいろいろな意味を持っています。

子供ではなく自分を守るために行動して子供を追い込んでしまう教師。それに対し、理屈ぬきで子供に愛情を注ぎ支え続けた母親の尊さが胸に迫ります。三年生の皆さん、高校を卒業すると、「勉強しなさいよ」とか「早く起きなさいよ」とか言われることがなくなるかも知れません。高校までは、家族はすぐ近くにいますが、これからはちょっと距離を置くことになります。しかし、距離を置くだけであって、「○○のマーチ」を歌う人がいなくなるわけではないことを、決して忘れないで下さい。そうすれば、まゆみのように、いろいろなことがあってもそのことがあなたを支えます。何があつても投げやりにならず、自分を大切にして生きることができます。あなたのことを心の底から大切に思う人の存在を忘れてはなりません。

東高を卒業される皆さん。みなさん一人ひとりが自分の「卒業」の意味をかみしめながら、しっかりと旅立つて行かれる事を期待します。

卒業おめでとうございます。

「まゆみのマーチ」の中の兄高司は、物事をまず頭の中で考えてしまいかで、ストレートに感情を表出するのが苦手な性格のようです。やや利己的であります。母親は、優等生の自分にはマチ子を歌つてくれなかつたと思いこんでました。



卒業生に贈る言葉

テーマ 「大空への旅立ち」

「誰かのおかげ・自分のせい」

「卒業に添えて」

自己のチャンスをつかんでください。健闘を祈ります。



31R担任 間庭竜介



31R副担任 田中正樹

進路も夢も全く違う人生を歩んでいく。しかし、

日々成長していかなければいけないという点だけは全員に共通している。その成長の度合いは気持

ちしだい。うまくいったときに、自分のおかげではなくて誰かのおかげと思えるか。そう思うと心が幸せな気持ちで満ち溢れ、もう少しだけ頑張つてみようという気持ちになる。うまくいかなかつたときに、誰かのせいではなくて自分のせいと思えるか。そう思うと少し苦しくなるが、次こそはというエネルギーが沸く。自分の力だけではどうにもならないこともある。しかし、ほとんどは新たな道に・大きな夢に乾杯。

卒業おめでとうございます。旅立つ君たちに私は二つの言葉を贈りたいと思います。

「感性を磨けば人生が楽しくなる」

これは、今年の高校文化フェスティバルで藤原教育長が述べられた言葉です。見えている世界、聞こえている世界はすべて君たちの脳が作り上げた世界です。感性を磨けば脳が変わる。見える世界、聞こえる世界が変わる。そして毎日が楽しくなる。ぜひ、感性を磨き豊かな人生を歩んでください。

「チャンスは待ちかまえた知性の持ち主だけに好意を示す」

これは、ノーベル化学賞を受賞された白川先生が講演の中で触れられた言葉です。世の中にチャンスはいっぱいあるが、それを待つ知性がなければ通り過ぎてしまうというものです。時はリビートしてくれません。しっかりと勉強して知性を磨き、



32R担任 山根真樹夫

「ひたむき」

私が大学時代、紀伊半島を旅行したことがあります。那智勝浦の海岸は良質な黒い石「那智黒」を産出することで有名なので、いい石がないかと波打ち際を歩いていました。夢になつて拾つていたらいきなり一発だけ大波が来て、足下をさらわれて全身ずぶ濡れになつてしましました。

何かに一途に打ち込むのは大切ですが、たまには周囲を見渡して一息つくのもいいのではないかでしょうか。「直向き」はいいけど、自分の足下にしか注意しない「下向き」はどうかなと思います。合格という目標のため受験勉強をしてきた人も、卒業を機に目標を高くしてより遠くを見つめて欲しいと思います。

「仮頂面でスキップはできません」

「卒業おめでとう、
そしてまたスタート」

「親離れ・子離れのとき」



32 R副担任 山根真弓

二十五期生皆さん、卒業おめでとうございま

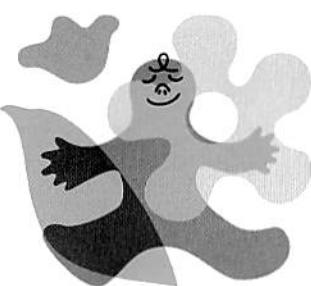
す。春からの生活に期待している人、不安を感じている人と様々であろうと思います。どうか体に気をつけて新生活を迎えてくださいね。

さて、右の題名を見て、怪訝に思う人は多いと 思います。そういう人は、ためしにスキップをし てください。……どうでしたか？ 私はどんなに 無表情・仮頂面でしようとしても、必ず笑ってし まいます。（あなたはどうでしたか？）ここで私 が何を言いたいかというと、笑顔や元気になれる 要素は案外私たちの周りに散らばっているとい うことです。それに気づくかどうかで、人生のハッ ピー指数はずいぶん違つてくると思います。

最後に。これから、たくさんのお出会いを大切 にしてください。必ず

あなたは、誰かに支え られています。同時に、

必ずあなたは、誰かを 支えているのです。樂 しい一年間でした。あ りがとう。さようなら。 またいつか。



33 R担任 佐々岡貴子

生徒諸君卒業おめでとう。

（私にも同じ年の息子がいるのでここからは保 護者の皆さまへの内容としてみました。）

よく私たちは「スマートな人間」とか、「スマートな人生」という言葉をほめ言葉として使います。つまり、物わかりがよく、目先が利いて、あくせくせず、むきにならないで、失敗もせず、冷静に合理的にすいすいと生きていく人生、そういう人生を送る人間を「スマートな人生」とか、「スマートな人間」と言います。

しかし、私は卒業していく皆さんに、「愚直になれる人生」を望みたいと思います。「愚直」とは正直で一途なことです。「このほかに私の進む道はない。」という、その道を見出すことは、大変難しいことだと思います。さらに、わき目もふらずに、一途に、その道を何十年も歩き続けるこ

とは、さらに難しいことのように思います。

自分の人生をプロデュー



34 R担任 山根幸久

さあ卒業です。制服を着る必要もなく校則を守 る必要もない。運転免許も取得できるし、楽しい 自由な日々が待っています。このように思い夢を膨 らませている人も多いことでしょう。そのような 楽しい思いに釘をさすようですが、勉強はしましょ



33 R副担任 山名裕之

スしていくのは自分自身 です。どんなことでもい いので、ひたむきにひと つのことに打ち込み、こ だわりを持ちながら、一 歩一歩それぞれの道を踏 みしめていくください。

う。そうしないと、進学先を卒業した後に後悔します。そして、他人にスキを見せないようにします。

「よう。そうしないと詐欺に巻き込まれそうになるかもしれません。なぜこのようなことを書くか：」

それはこのような経験をした悪い見本が私自身だからです。だけど、遊べる時は今しかないからしつかり遊べ。

からです。遊べる時は今しかないからしつかり遊べ。

「祝いの時だからこそ敢えて苦言を」



34 R 副担任 荒木一徳

天台宗開祖最澄は著書「山家学生式」の中で、こう述べています。

「望むものを手に入れようとするならば、海の水を汲み尽くすほどの努力をしなければならない。」

その教えは今も受け継がれ、比叡山では若き修行僧が「千日回峰行」などの厳しい修行に身を置いています。

混迷の度を深める社会に乗り出す卒業生の皆さん。高校ほど甘くはない。今までの何倍も努力しよう。生涯、勉強し続ける気概を持とう。自らの力で道を切り開いていけ。卒業、おめでとう。

「新たな目標を設定しよう」

「伝えたい三つのこと」

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。



35 R 副担任 高木徹也

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。



35 R 副担任 菅あゆみ

卒業後の進路は様々ですが、皆さんの前途には大きな可能性が広がっています。いろいろな期待感もあります。

しかし、これからは高校時代と違い、一つ一つ何をやるべきか指示を与えてもらえるとはかぎりません。何をすべきか自分で考え、段取りをし、自分から行動する必要があります。例えば大学の4年間を考えると、積極的に学んだ人とそうでない人では高校時代以上に大きな差がつきます。

自分が高い志を持ち、積極的に様々なことに挑戦すれば大きな成果が得られます。逆に楽をしていい加減に過ごせば、得られるものはわずかです。

これからの中学生時代は大学を出れば安泰といった時代ではありません。社会も日々変化していきます。

どのような時代になろうとも道を切り開いていくことのできる力を蓄えてください。そして大きな夢を持ち、情熱を原動力にして突き進んでください。志を持つのに遅すぎることはありません。

私も新たな目標を設定し、努力していくたいと思います。

卒業していく皆さんに、伝えたいことが三つあります。高校を卒業してから今日まで歩んできた中で、私が本当に大切だと感じた三つのことです。心の隅に置いてもらえると嬉しいです。

一つめは「夢をもつこと」。夢をみつけてください。何でも良いです。そして、夢を叶えるために努力してください。努力は絶対に裏切れません。

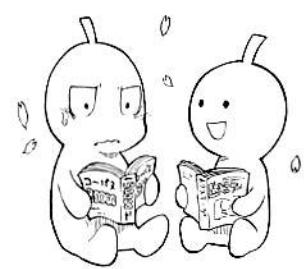
二つめは「学び続けること」。勉強だけではありません。いろいろな経験をし、自分自身を高めていくください。学ぶ姿勢を忘れずに。

三つめは「あいさつをすること」。あいさつができる人は素敵だと思います。あなたのあいさつで幸せになれる人がたくさんいるはずです。私も皆さんのあいさつ、笑顔にたくさん幸せをもらいました。これからも

自分から声をかけていってください。

最後になりました

が、皆さんと一年間過ごせたことを幸せに思います。またいつか会いましょうね。



「一所懸命」



36R担任 持田綾子

三年生のみなさん、卒業おめでとう。

私は、みなさんとともに東高に赴任（入学？）しました。以来、ずっと一緒に過ごしてきたみなさんが卒業を迎える、嬉しいやら、寂しいやら複雑な心境です。

この三年間は、如何でしたか？人それぞれの感概があると思います。充実した時間だったと振り返る人もいれば、辛く悲しい時間だったと振り返る人もいるかもしれません。しかし、人生において無駄な時間・月日はきっとないのだろうと、最近、私は思います。一見、ただ辛くて苦しいだけの時間も、次の自分につながっていくためにおそらく必要な時間なのでしょう。その時はわかるなく、後になつて、あの時の自分がつたから、今の自分がいると気づくことがあります。だから、一日一日を一所懸命に生きなければならないのだと思います。

さて、新たな旅立ちです。夢にむかって、一日を積み重ねていつてください。

「君に幸福あれ」

「漸近線2010」



36R副担任 浅田一裕

皆さん、卒業おめでとうございます。これから

君たちは、それぞれの方に向歩み始めるのですが、新しいものをどんどん自分の中に吸収していく欲いと思います。時には、今までの君たちの考え方といつたものが全く通用しないというような

場面にも出くわすこともあるでしょう。そんな時はまず、異なる考え方を受け入れる寛容さを持つてください。ものの見方、考え方は、君たちを取り巻く環境により左右されてしまつてることも少なからずあります。多くの人と出会うことにより、自分がそれまで持つっていた物差しでは測れない価値判断というものが存在することが、実感として伝わってくるはずです。決して保守的になることなく、まずそれを認め、自分自身の中に多くの物差しを持つてください。そして、疑問や矛盾には、真正面から立ち向かってください。

「わたしのひとみが濡れているのは、涙なんかじやないわ 泣いたりしない」
これは「旅立ち」という歌です。教員になりたての隠岐高校でギターを弾き、涙を流しながら歌いました。

「別れ～別れてえ～西東

明日は立ちます 隠岐の島よ～」

これは隠岐水産高校の別れ歌です。

それでは君たちに贈る言葉は

「必ず 何処かに 君を必要とする人がいる」

必ずいます。私もそう信じて此處にいます。

それでは、お元気でまた逢いましょう。

は無限です。限りある人生だから、それを無駄にすることのない姿勢で漸進し続けてください。

「卒業おめでとう」



学年付 松浦辰彦

私は歌が大好きです。

今年の卒業生には、歌を綴りながら贈る言葉にします。

「涙なんかじやないわ 泣いたりしない」

これは「旅立ち」という歌です。教員になりたての隠岐高校でギターを弾き、涙を流しながら歌いました。

「卒業生の皆さんへ」



学年付 五明田 洋子

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。一年間だけのお付き合いでしたが、皆さんと過ごせたことを嬉しく思います。

それぞれの道を歩いて行く皆さんに私から伝えたいことは「自分を大切にしてください」ということです。

これから新しい場所で様々な経験をしていくでしょう。どこに居て、何があつても自分の身体と心を大切にすることを忘れないで欲しいなと思います。

皆さんお元気で。

「忘れてほしくないこと」



学年付 原 祐子

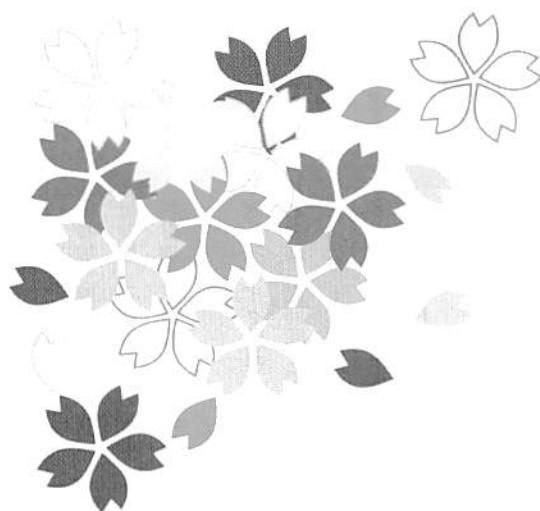
卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。

皆さんにとって、この東高校での3年間はどのような時間だったでしょうか？何か大きな壁につかり、悩んでも答えが見つかなくて辛かった時期、すべてのことが順調で楽しく充実していた

日々、本当に色々な経験をしたことだと思います。その経験が、これから歩んでいく新たな道で、立ち止まりたくなった時に大きな糧になると思います。そうやって、経験した過去の出来事がすべてこれから先に繋がっています。だからこそ、今の自分の行動が今後の自分に繋がっていることを忘れないでくださいね。

もう一つ、皆さんに忘れてほしくないことがあります。それは、皆さんを全力で支えてくれた家族や、苦楽を共にし、支えてくれた友達など出会った人を大切にして欲しいということです。どんな時でも、必ず誰かの支えがあつて今の自分がいます。そのことを忘れずに、素直な心のままで、家族や友達、周りにいる人を大切にしてほしいと思います。

最後になりましたが、体を大切にして無理はせず、新たに歩む道で頑張ってくださいね。それでは、お元気で。



平成21年度後期

部活動報告

★県一年生大会	準決勝	60 + 51	出雲北陵
ベスト5賞	士江紗世	64 + 70	松江商業
男子団体A	一回戦	2 + 3	松江工業A
男子団体B	一回戦	0 + 3	松江西
男子シングルス	10名参加	山口 嶺介 ベスト32	
女子シングルス	2名参加	吉岡 奈美 ベスト8	

男子バスケット部

★県選手権
1位 一回戦
松江商業 85 + 66
大東 118 + 49

★県選手権
準々決勝
松江北 92 + 45
松江西 91 + 83

男子ダブルス 6組参加 一回戦まで敗退
男子シングルス 15名参加 四回戦まで敗退
女子ダブルス 3組参加 三回戦まで敗退
女子シングルス 7名参加 三回戦まで敗退

女子バレー部

★平成二十一年度島根県新人バレーボール大会
予選グループ戦

準々決勝
松江北 79 + 71
出雲北陵 91 + 69

男子ダブルス 12名参加 四回戦まで敗退
男子シングルス 15名参加 四回戦まで敗退
女子ダブルス 7名参加 三回戦まで敗退
女子シングルス 7名参加 三回戦まで敗退

男子バスケット部

★県新人大会
一回戦
福大太濠(福岡) 53 + 116

男子シングルス 12名参加 四回戦まで敗退
女子団体 予選一次リーグ敗退 ベスト8

女子シングルス 7名参加 金木瑛実加 ベスト32

テニス部

★島根県高等学校テニス新人大会
男子団体 ベスト16

男子シングルス 岡田 3回戦敗退
女子団体 二回戦 0 + 3 松江北

男子シングルス 岡田 3回戦敗退
安井 1回戦敗退

女子シングルス 坂本 2回戦敗退
坂本 2回戦敗退

女子ダブルス 安食みのり・佐々木成美 ベスト8
女子ダブルス 杉谷・安井 1回戦敗退

★全国選抜一回戦
女子トーナメント一回戦
准々決勝
3位決定戦

男子シングルス 岡田 3回戦敗退
安井 1回戦敗退

女子シングルス 坂本 2回戦敗退
坂本 2回戦敗退

男子ダブルス 安食みのり・佐々木成美 ベスト8
女子ダブルス 杉谷・安井 1回戦敗退

卓球部

★県選手権
準々決勝
松江北 64 + 70
松江西

男子団体A 一回戦
2 + 3 松江工業A

男子団体B 一回戦
0 + 3 松江西

男子シングルス 10名参加 山口 嶺介 ベスト32

女子シングルス 2名参加 吉岡 奈美 ベスト8

女子バスケット部

★県選手権
準々決勝
松江北 97 + 80
松江西 90 + 69

男子シングルス 12名参加 四回戦まで敗退
女子団体 予選一次リーグ敗退 ベスト8

女子シングルス 7名参加 木村 実里 ベスト32

テニス部

★県新人大会
男子団体 ベスト16

男子シングルス 岡田 3回戦敗退
安井 1回戦敗退

女子シングルス 坂本 2回戦敗退
坂本 2回戦敗退

女子ダブルス 安食みのり・佐々木成美 ベスト8
女子ダブルス 杉谷・安井 1回戦敗退

★県新人大会
准々決勝
ベスト5賞 上江紗世

男子シングルス 岡田 3回戦敗退
安井 1回戦敗退

女子シングルス 坂本 2回戦敗退
坂本 2回戦敗退

男子ダブルス 安食みのり・佐々木成美 ベスト8
女子ダブルス 杉谷・安井 1回戦敗退

★全国選抜一回戦
女子トーナメント一回戦
準々決勝
3位決定戦

男子シングルス 岡田 3回戦敗退
安井 1回戦敗退

女子シングルス 坂本 2回戦敗退
坂本 2回戦敗退

男子ダブルス 安食みのり・佐々木成美 ベスト8
女子ダブルス 杉谷・安井 1回戦敗退

★県選手権
準々決勝
3位決定戦

男子シングルス 岡田 3回戦敗退
安井 1回戦敗退

女子シングルス 坂本 2回戦敗退
坂本 2回戦敗退

★県新人戦

【女子】

3位 内田 直輝	トーナメント 1回戦	松江東 9-128	祇園北
5位 小泉 想	2回戦	松江東 9-121	岩国

ボート部

男子クオドルブル（前島・近田・江川・原田・安部）
女子シングルスカル（吉田） 優勝

3位

★新人戦
柔道部
男子個人 66kg級 松木 久志 予選リーグ敗退
女子個人 57kg級 坂本 裕美 第2位

★島根県高等学校弓道新人大会兼中国高等学校弓道新人大会
個人の部島根県予選
男子個人 決勝進出 上山 裕太（8射6中）
女子個人 予選敗退 津森 政宏（8射3中）

弓道部

※男子団体と竹下珠里は中国新人に参加

★県新人戦

男子個人 石橋・吉松・飯塚参加 緒戦敗退

女子個人 竹下珠里 ベスト8

三回戦 対 松高専 4-1-1 勝ち

準決勝 対 出雲 4-0 勝ち

決勝 対 大社 0-1-3 負け

（全国選抜出場決定）

トーナメント 1回戦	松江東 9-128	祇園北
2回戦	松江東 9-121	岩国

男子ダブルスカル（井川・角森） 3位
女子シングルスカル（吉田） 優勝

★全国高等学校選抜ボート大会中国地区予選会

女子シングルスカル（吉田） 3位

※全国高等学校選抜ボート大会出場権獲得

★中国高等学校選手権大会（鳥取県立武道館）
男子団体 予選リーグ 広島皆実 1-1-3負け
女子団体 予選リーグ 倉敷商業 1-1-1分け

男子団体 予選リーグ 対 沼田 0-1-4負け
女子団体 予選リーグ 対 沼田 0-1-4負け

男女共 予選落ち

男子団体 石橋俊之・金森康平 緒戦敗退

女子団体 渡部由香子・渡部亞弥 緒戦敗退

男子個人 三回戦 対 松江北 3人残し勝ち

女子個人 準決勝 対 大田 1人残し勝ち

男子団体 決勝 対 大社 4人残し負け

女子団体 二回戦 対 大東 大将戦 勝ち

男子個人 準決勝 対 大社 3人残し負け

女子団体 決勝 対 大田 A 第3位

男子団体 決勝 対 大田 A 第3位

女子団体 決勝 対 大田 A 第3位

男子団体 決勝 対 大田 A 第3位

女子団体 決勝 対 大田 A 第3位

男子団体 決勝 対 大田 A 第3位

女子団体 決勝 対 大田 A 第3位

男子団体 決勝 対 大田 A 第3位

女子団体 決勝 対 大田 A 第3位

男子団体 決勝 対 大田 A 第3位

女子団体 決勝 対 大田 A 第3位

男子団体 決勝 対 大田 A 第3位

女子団体 決勝 対 大田 A 第3位

男子団体 決勝 対 大田 A 第3位

女子団体 決勝 対 大田 A 第3位

男子団体 決勝 対 大田 A 第3位

女子団体 決勝 対 大田 A 第3位

★中国高等学校ハンドボール新人大会へ
出場権獲得

男子団体 二回戦 対 三刀屋 4-0 勝ち

※総合第4位（中国高校ハンドボール新人大会への

出場権獲得）

★中国高等学校ハンドボール新人大会へ

男子団体 二回戦 対 三刀屋 4-0 勝ち

★新人戦 兼全国選抜予選 兼中国新人県予選大会

男子団体 二回戦 対 三刀屋 4-0 勝ち

校長だより よぶこえ

第二三五号
二〇一〇年二月五日(金)

PTA会務報告

大笑いをする出来事がありました。
秋のある日、

朝登校する時には良かつた天気が、

昼過ぎに大雨に変わり、

心配になつた家内は、

長靴と傘を持つて学校へ。

当然授業中ですから昇降口の靴箱の運動

靴を持参した長靴にとりかえ、

傘立てには赤いこうもり傘を立て、

念のため長靴にクリップで、

「ながぐつをはいて、かさをさして、

きをつけてかえってね」

とメモをとめつけて帰宅しました。

ところが、

庭に植木鉢で育てたら一三〇cmにもなり、

昨年、実が四個もついて、

家族で食べたら、

「超ヤバイ」と彼女が言うぐらい、

甘くてみずみずしかったというお話が書か

れていました。

この年賀状、「よぶこえ」で紹介したいの

で、家に帰つたら相談してくれない?

と言つたら、

昨日、これまで出された年賀状をたくさん

持つてきてくれました。

あとで思い出すと泣けてくるような話が

ありませんか。

娘は十一歳の小学五年生、

西年の年女です。

これといった特技も才能もありませんが

健康に育っています。

彼女が小学校に上がつた年、

平成二十一年度（九月一日から）

一、県高P連第2回評議委員会・安全互助会理事会
9月12日(土)

【場所】
あすてらす（大田）

【出席者】
石橋高P連副会長

二、第2回保護者面談（3年）
10月20日(火)～23日(金)

三、PTA研修（研修委員会主催）講演
11月2日(火)

【演題】
親ができるのは

「ほんの少しばかり」のこと

四、PTA研修旅行（研修委員会主催）
11月2日(火)

【研修地】
広島大学

【参加者】
14名

五、県高P連指導者研修会
11月28日(土)

【場所】
安来市民会館

【出席者】

妹「…それはエコ（妹の愛称）でしゅ」

大笑いでした。

（息子だけはひきつっていましたが）
この話がどのようにまとめられるのかは、
次号で紹介します。しみじみとします。

第三三六号

二〇一〇年二月八日(月)

二村副会長

六、第2回保護者面談(1・2年)

12月21(月)～25日(金)

七、県高P連第3回評議委員会・安全互助会理事会
2月20日(土)

【場所】

さんらぼーむらくも

【あとで思い出すと…その二】
前号で紹介した年賀状はこんなふうに続け
られています。

晴れていようとなんだろうと、
母親の伝言どおりに、

「長靴をはいて、傘をさして、気をつけ
て」帰つて来た素直な七歳がいました。

あれから四年しか経つていないのに、

こうもり傘は折り畳みに変わり、
長靴など今やはくこともなく、

何より本人が、
ずいぶんお姉さんになりました。

現在どうすればおこづかいの値上げが成
立するか、ひどく思案中のようです。

時々こちらの言うことに反論したりもし
てくれます。
ですが、

その、とんがらせた口元の向こうに、
親の言うことすることが全てお手本だつ
た小さな世界の真っ直ぐな目が今もなん
だかあるようで、

こちらの曲がった背中も少しはシャキッ
と正してみたりしています。

年々涙もろくなり、

こんな話を思い出しては泣き笑いしてい
る日々ですが、

基本は「元気にゲラゲラ笑う」ことです
ので、

今年も一年楽しくすごせますよう、
どうぞよろしくお願ひします。

今年いただいた年賀状の本文はこうでした
種を捨てた時、

小学三年生だった娘は、

高校一年生になって枇杷の実を頬張つて
笑つていました。
昨日のことのようなのに、
長い年月を感じます。
二〇〇八年の年賀状を少し紹介します。

暮れのある日、

押し入れのダンボールの中の不要品を整

理していた娘が、

「こんな物があつたけど…」と出してき

たのは、

南の島一二二丁目二五番地サンタクロース

様宛の手紙の束でした。

子どもたちが幼い頃、

クリスマスに自分は何を望むか、

サンタクロースに小さな希望をつたない
文で切々と述べた内容で、

父なり母なりが預かり、

南の島一二二丁目二五に住むらしいサンタに
届けておくので、

「さて、あとはプレゼントが届くまで良
い子にして過ごすのだよ」というシステ
ムになっていた頃の物証の手紙の数々で

した。

- 九、第3回役員会 2月27日(土)
- 【議事】
- (1) 平成21年度会務報告
(2) 各委員会活動報告
(3) 平成21年度PTA予算執行状況について
(4) 平成22年度PTA関係の行事予定について
(5) 第4回PTA役員会の議案について

- 八、第2回常任理事会 2月27日(土)
- 【議事】
- (1) 平成21年度会務報告
(2) 各委員会活動報告
(3) 平成21年度PTA予算執行状況について
(4) 平成22年度PTA関係の行事予定について
(5) 第4回PTA役員会の議案について

- 【報告】
- (1) 学校近況報告
(2) 平成21年度会務報告
(3) 各委員会活動報告
(4) 平成21年度地区PTA報告
(5) 学校評価について
- (1) 平成21年度PTA予算の執行状況について
(2) 平成22年度PTA関係の行事予定について

そのあと、この手紙の束のことを誰も何
も言いませんが、
おそらく四人が四人共に、
おそらく四人が四人共に、
になっています。
このご家族にお会いしたいと思いました。
できればその時その時のご家族にも…。
そして来年も年賀状をいただきたいと。

ガーデニング講習会報告



日 時 平成21年8月22日(土)

場 所 「はなワールド」 2F イベントホール

講 師 ガーデニングコーディネーター 玉木 秀雄 氏

参加者 50名

失敗しないコンテナガーデニングの常識とテクニックというテーマで講師の玉木先生に植物の選び方から管理方法などの説明を受けながら、実際に植えるところを見せてもらい、その後、それぞれ自分の作品に取り掛かりました。

今年度は、参加者が多く、とても楽しい雰囲気の中、素敵な作品ができました。



玉木先生と参加者



作品は東雲祭に展示されました

コミニニケーション能力を高めより良い人間関係を
同じ年代の子供を持つ親として、職場へ就職してくる若者の気質が気になります。
私達の世代は、厳しさの中にもコミニニケーションを取りながら協調性を大事にすることに努めましたが、メール全盛の現代弟子たちは、見かけのコミニニケーションは取れています。その実、人間関係は淡白で希薄な印象があります。今後多くの出会いの中で、コミニニケーション能力を磨き、豊かな人間関係を築ける大人になつてください。長い人生色々なことが待っています。常に努力を忘れず自分を信じて頑張ってください。

卒業生の皆様、保護者の皆様、御卒業おめでとうございます。勉強、卒業行事、部活動等、子供達にとつて充実した学校生活であったと思ひます。卒業生の方皆さん、たくさんの友達と出会いたい想い、出を作られたことは一生の財産となるでしょう。それぞれの道に進まれてからも、松江東高校で培つてこられた誠実を胸に、益々のご活躍をお祈りします。最後になりましたが、「嵩山」の発行に携わらせていただいたことに感謝致します。

お忙しい中、会報の発行にあたり原稿をお寄せいただいた皆様、本当にありがとうございました。今年度は、十一月発行分が「部活動と高校生活」三月発行分が「卒業生に贈る言葉」の特集になりました。「内容は新鮮で、莘業生に贈る言葉」の特集になりました。例年によくあるテーマでしたが、例年によくあるテーマでした。まだ悩み多き我が子、我が身で、そこから励まされましたが、行間からあふれる想いが伝わってきました。

広報委員会を通して、学校に出かけ、同学年のお母さん方、先生方と接することができました。上の子が高校生の時は、あまり子供の学校の様子がわからず終わってしまったこともあります。今回お話する時間があり、よかれたと思っております。

終わりに、PTA会員の皆様、並びに学校関係者、生徒の皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

編集後記

編集委員
安達久美子
大國昌子
田卷道子
安部あずさ
金村慶一
福田由美子
前田智子
太田美穂子
横川隆子

横川 隆子



◆表紙の絵◆竹田 茂（本校教員）
題字
PTA会報 森脇 哲朗（旧本校教員）
嵩山 上田久美子（十三期生保護者）
◆さし絵◆岡本 沙絵（美術部）